

## 訪問リハビリテーション通信

初秋の候、貴社ますますご発展のこととお慶び申し上げます。現在の空き状況について記載しておりますので、よろしくお願ひします。

### ☆現在の空き状況(PT)☆

	日	月	火	水	木	金	土
AM	休み	○	×	△	△	△	×
PM	休み	△	△	△	△	△	休み

※ ○→3枠以上 △→1~2枠 ×→0枠

STのスケジュールも多数空きができています。PT・STとも枠がない曜日でも出来るだけ時間の調整を行いますので、対象となられる方がおられましたら、是非とも宜しくお願ひします。

### ☆ご利用にあたっての補足事項☆

訪問リハビリを利用するために、主治医の情報提供書や受診、当院の訪問診療(もしくは受診)が必要になります。当院が主治医になる場合は、毎月の受診または訪問診療が必要となり、他院が主治医となる場合も3か月に1度は当院の受診または訪問診療が必要となっています。訪問対応区域としては、西区・早良区・城南区(一部)・糸島市(一部)となっています。何卒ご検討の程、宜しくお願ひします。

### ☆方針☆

訪問リハビリでは、身体機能や生活動作に対する訓練はもちろん、食事やコミュニケーションといった嚥下・言語機能に対するアプローチ、精神面のケア、福祉用具の選定、家族指導なども積極的に行っております。一番大事なことは『明確な目標』を持ち、取り組んでいただけるようにしています。利用者様によって異なりますが、趣味活動や買い物、ドライブ、公共交通機関の練習など、その方に応じて適宜リハビリテーションを実施しています。

### ☆PT 上里より☆

春分の日、秋分の日を中日として、その前後の3日を合わせた7日間を彼岸といいます。お彼岸にお墓参りをするのは、太陽が真西に沈むとき、彼岸と此岸が最も通じやすくなると考えられ、春分と秋分は太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになる日です。仏教では、生死の海を渡って到達する悟りの世界を彼岸といい、その反対側の私たちがいる迷いや煩悩に満ちた世界を此岸(しがん)といいます。そして、彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む秋分と春分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考え、先祖供養をするようになりました。ちなみに、祝日法による趣旨は春分の日=『自然をたたえ、生物をいつくむ日』、秋分の日=『祖先をうやまい、なくなった人々をしのぶ日』となっています。

『暑さ寒さも彼岸まで』…秋彼岸を過ぎると太陽の出番が少なくなり、暑さも和らぎ、春はこの逆で春分と秋分は、いずれも二十四節気のひとつで、暦の上では春と秋の折り返し地点となります。そして、春分と秋分に昼と夜の長さがほぼ同じになり、春分以降は昼が長く、秋分以降は秋の夜長に向かいます。暑さの名残で秋分のほうが10度以上も気温が高いのですが、厳しい残暑や寒さも目処がついたため、『暑さ寒さも彼岸まで』というようになりました。また、お彼岸は迷い、悩み、煩悩に惑わされている人間が、悟りの世界と通じるときでもあり、自然に寄り添う暮らしの中で、暑さ寒さやそれに伴う様々なつらさも、彼岸のころには和らいで楽になるという事で、『暑さ寒さも彼岸まで』には、励ましの意もあつたのです。実は私、キリスト教の洗礼を受けているため、キリスト教信者です。煩惱まみれの中学2年生の時に洗礼を受け、小笹にある教会へと通ったものです。奇跡とまでは言えませんが、ひどいアトピーが治った時には本当に感謝感謝…それ以降は欲望まみれのお祈りばかり(笑)。詳しいことは記載できませんが、気になる方はお問い合わせください♪

〒819-0043

福岡市西区野方1-16-26

タケシマ整形外科医院 訪問リハビリテーション事業所

TEL 092-812-5021 FAX 092-812-6167

管理者(理学療法士) 有田 雄一